

令和3年度猿島地区秋冬レタス類目揃会が開催されました

10月4日、JA茨城むつみ猿島地区秋冬レタス類目揃会が開催されました。今年はコロナ禍のため、市場関係者はリモートでの参加となりました。

有利販売につなげるために、目揃会では市場情勢や要望等を全員で共有し、レタスの品質向上に取り組んでいます。今作は8月下旬からの連続した降雨による影響が心配されましたが、生産者の努力により品質は良く、9月中旬頃から出荷が開始されました。10月中旬には出荷量が増える見込みで、市場からも需要が高まっているとの評価を得ています。

県西地域は秋冬レタスの一大産地で、猿島地区の野菜生産部会が所属するJA茨城むつみの他に、JA岩井、JA北つくば、JA常総ひかりで栽培が盛んで、これら4JAで生産されたレタスは、「惚レタス」というブランドで、関東地域を中心に広く出荷されています。

名前のお通り、惚れ込んでもらえるレタスを消費者に届けるために、普及センターでは今後もJAと連携して、施肥改善や病害虫対策指導によりレタスの生産力向上を支援していきます。



令和3年10月5日 坂東地域農業改良普及センター 林（成長産業）